

千代田区 中小企業の景況【概要版】








～令和5年1月～3月期～

【発行】千代田区地域振興部商工観光課
 【調査機関】一般社団法人 東京都信用金庫協会
 【分析委託業者】株式会社 東京商工リサーチ

[回答事業所数の業種別内訳]

	有効回答事業所数
製造業	34
卸売業	49
小売業	25
サービス業	31
建設業	29
不動産業	30
業種計	198

判断表 業種別定点指標値(マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断)

							
	A	B	C	D	E	F	G
製造業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
卸売業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
小売業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下
サービス業	15以上	14~5	4~-5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下
建設業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
不動産業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下

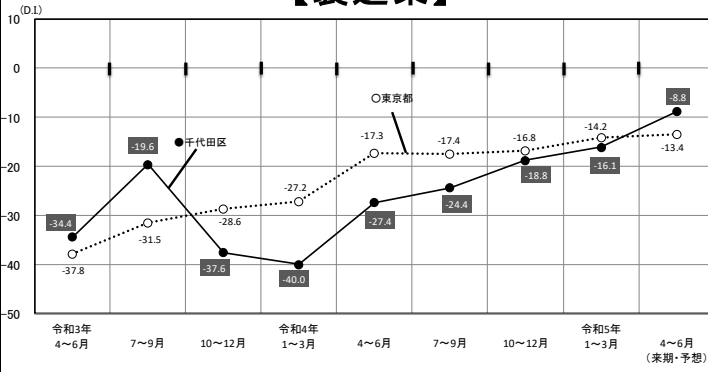
好調

不調

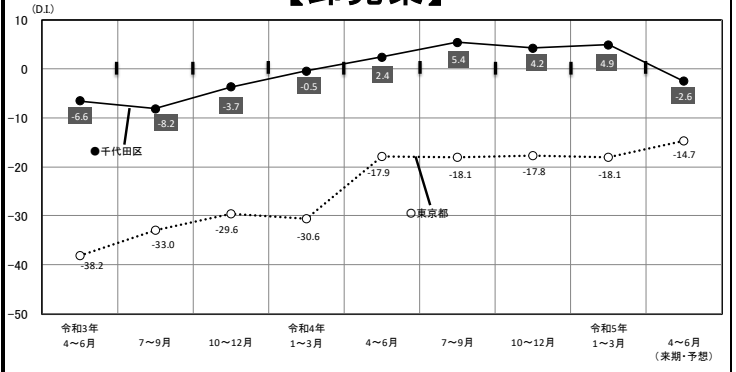
製造業	今期		E -16.1	業況は厳しさがやや和らぎ、改善した。売上額は減少幅が大きく拡大し、悪化した。収益は前期並の減少となった。価格面では、販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は上昇がやや弱まり、在庫は過剰感がやや強まった。 来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少がやや弱まる見通しである。
	来期		D -8.8	
卸売業	今期		C 4.9	業況は前期並の好調感が続いた。売上額は増加幅がやや縮小し、悪化した。収益は前期並の減少となった。価格面では、販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇がやや弱まり、在庫は前期並の過剰感が続いた。 来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少が大きく強まる見通しである。
	来期		D -2.6	
小売業	今期		F -38.7	業況は低調感が大きく強まり、悪化傾向が続いた。売上額、収益はともに減少が大きく強まり、悪化した。価格面では、販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや強まり、在庫は過剰から適正水準に転じた。 来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや弱まる見通しである。
	来期		F -36.9	
サービス業	今期		D -9.0	業況は前期並の低調感が続いた。売上額、収益はともに増加に転じ、改善した。料金価格、材料価格はともに上昇が大きく強まった。 来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じる見通しである。
	来期		D -10.7	
建設業	今期		B 17.5	業況は好調感が大きく強まり、改善した。売上額は増加に転じ、収益は増加傾向を大きく強め、ともに改善した。請負価格、材料価格はともに上昇が大きく強まり、在庫は不足感が大きく改善した。 来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向が大きく一服する見通しである。
	来期		A 20.7	
不動産業	今期		D -11.6	業況は低調感がやや強まり、悪化した。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少を大きく強め、ともに悪化した。販売価格は前期並の上昇となり、仕入価格は上昇が大きく強まり、在庫は前期並の品薄感となった。 来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は増加に転じ、収益は減少がやや弱まる見通しである。
	来期		C -4.1	

千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

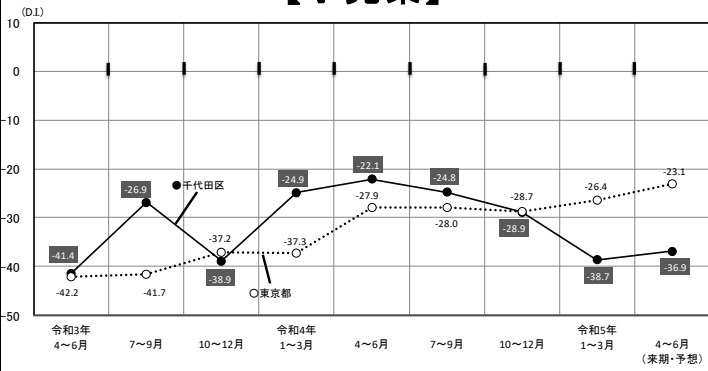
【製造業】



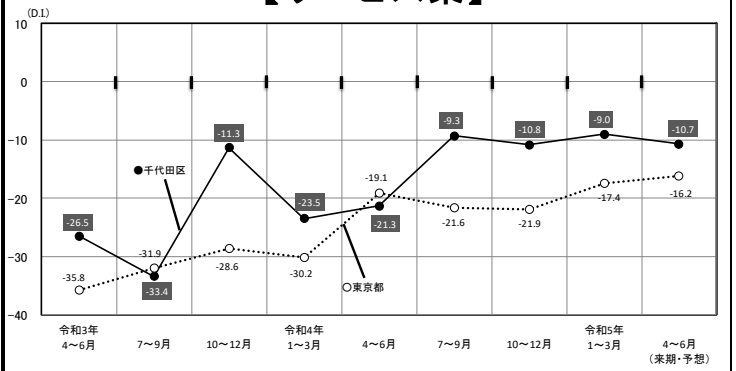
【卸売業】



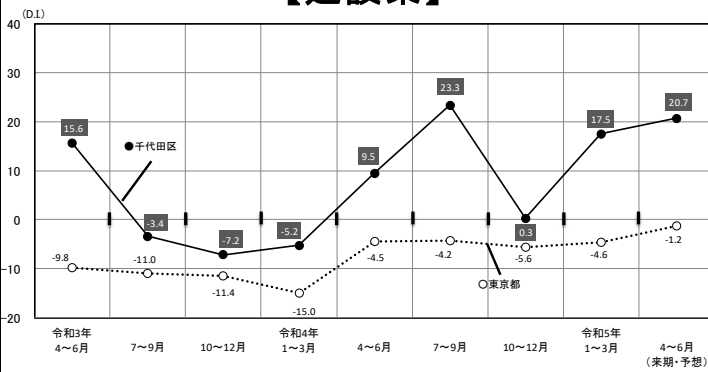
【小売業】



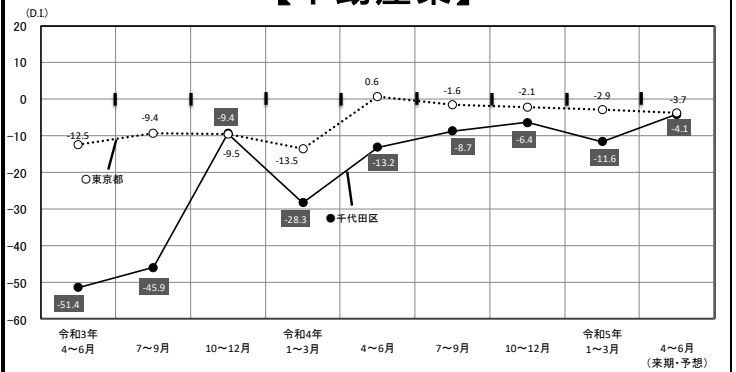
【サービス業】



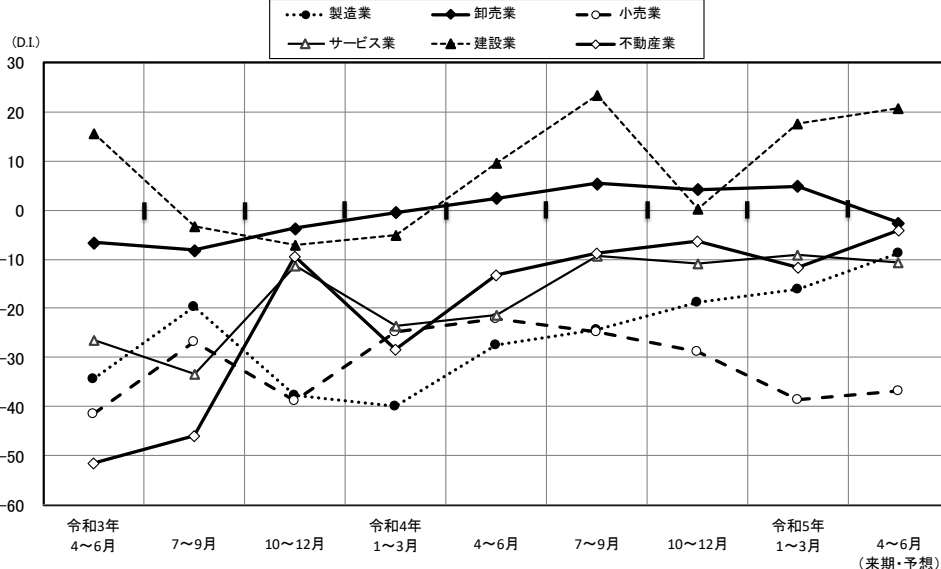
【建設業】



【不動産業】



【千代田区全業種】



千代田区 業種別 経営上の問題点

製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業	
売上の停滞・減少	44.1 %	売上の停滞・減少	46.9 %	売上の停滞・減少	32.0 %	売上の停滞・減少	41.9 %	人手不足	51.7 %	売上の停滞・減少	43.3 %
原材料高	23.5 %	同業者間の競争の激化	28.6 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	人手不足	25.8 %	材料価格の上昇	41.4 %	商品物件の高騰	36.7 %
利幅の縮小	14.7 %	利幅の縮小	24.5 %	大型店との競争の激化	16.0 %	人件費の増加	22.6 %	利幅の縮小	24.1 %	利幅の縮小	16.7 %
同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	22.4 %	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化	13.3 %
人手不足	11.8 %	為替レートの変動	14.3 %	人件費以外の経費の増加	12.0 %	材料価格の上昇	16.1 %	人件費の増加	13.8 %	人件費以外の経費の増加	10.0 %
				人手不足						同業者間の競争の激化	
										商品物件の不足	

千代田区 業種別 重点経営施策

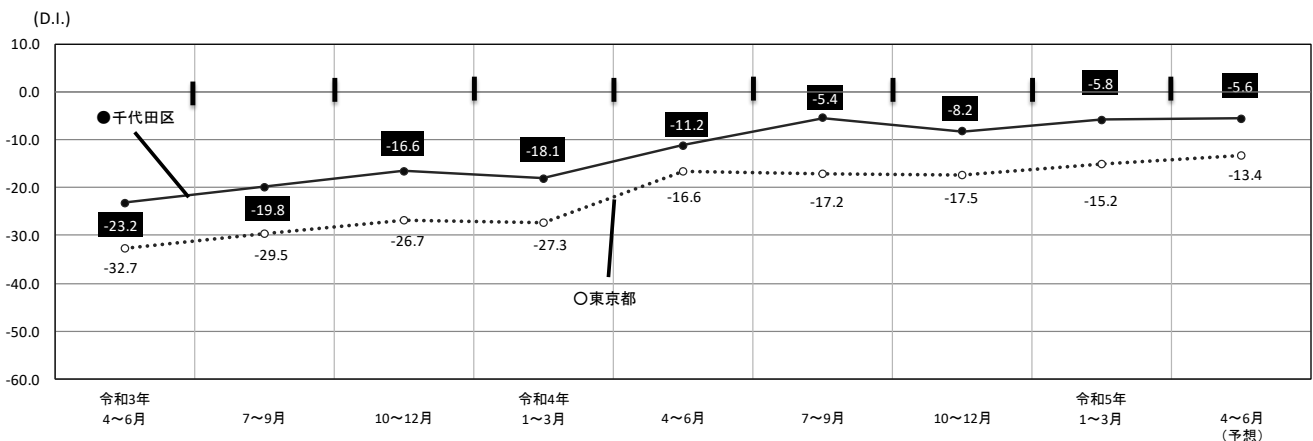
製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業	
販路を広げる	47.1 %	販路を広げる	61.2 %	経費を節減する	36.0 %	販路を広げる	61.3 %	人材を確保する	51.7 %	販路を広げる	53.3 %
経費を節減する	44.1 %	経費を節減する	44.9 %	品増えを改善する	28.0 %	経費を節減する	54.8 %	販路を広げる	48.3 %	情報力を強化する	30.0 %
情報力を強化する	14.7 %	提携先を見つける	20.4 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %	人材を確保する	25.8 %	経費を節減する	41.4 %	経費を節減する	
人材を確保する	5.9 %	情報力を強化する	14.3 %	売れ筋商品を取り扱う	12.0 %	技術力を強化する	12.9 %	技術力を高める	10.3 %	提携先を見つける	16.7 %
新製品・技術を開発する		人材を確保する	12.2 %	新しい事業を始める		提携先を見つける	9.7 %	情報力を強化する		宣伝・広告を強化する	10.0 %

千代田区と東京都の業況の動き

千代田区の今期の業況判断 D.I. (季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合) は-5.8 と前期 (令和 4 年 10～12 月) の-8.2 に比べ 2.4 ポイント増加し、厳しさがやや和らいだ。

東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を 9.4 ポイント上回った。業種別で比較すると、卸売業 (23.0 ポイント)、建設業 (22.1 ポイント) の 2 業種で、千代田区が東京都を 20 ポイント以上上回った。一方、小売業 (-12.3 ポイント)、不動産業 (-8.7 ポイント) の 2 業種で、千代田区が東京都を 8 ポイント以上下回った。

千代田区の来期 (令和 5 年 4～6 月) の業況見通しは-5.6 と、今期よりも 0.2 ポイント増加するものの、今期同様の低調感が続く予想されている。東京都の来期の業況見通しは-13.4 であり、比較すると千代田区が 7.8 ポイント上回り、今期並の差となる見込みである。

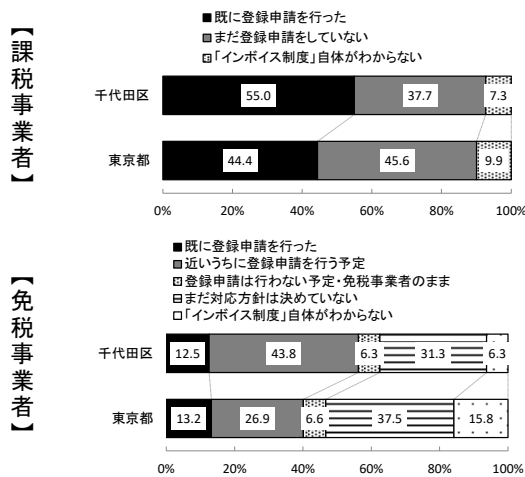


特別調査「中小企業におけるデジタル化への対応について」

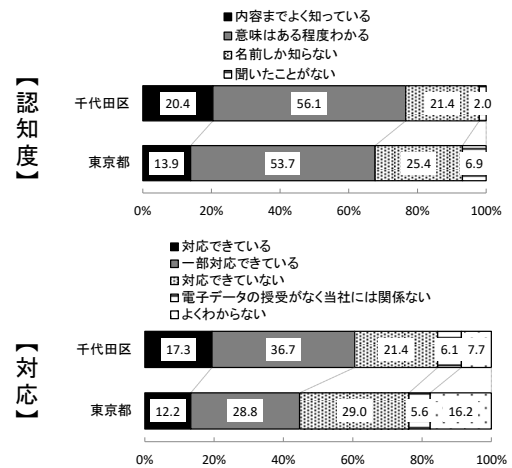
注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。
 注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	課税事業者	免税事業者
①インボイス発行事業者登録申請状況について	課税事業者「既に登録申請を行った」55.0% 免税事業者「近いうちに登録申請を行う予定」43.8%	
②電子帳簿保存法改正の認知度・対応	認知度「意味はある程度わかる」56.1% 対応「一部対応できている」36.7%	
③資金決済における手形・でんさいの利用状況	手形「全く使っていない」44.3% でんさい「全く使っていない」59.3%	
④デジタル化投資の満足度・今後の計画	デジタル化投資の満足度「やや満足している」49.7% 今後のデジタル化投資計画「現状維持の予定」56.4%	
⑤デジタル化推進についての問題点・課題	「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」31.8% 「セキュリティの確保への不安」25.6%	

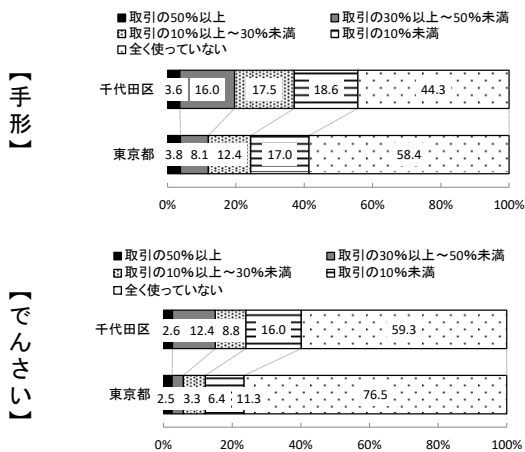
図表1 インボイス発行事業者登録申請状況について



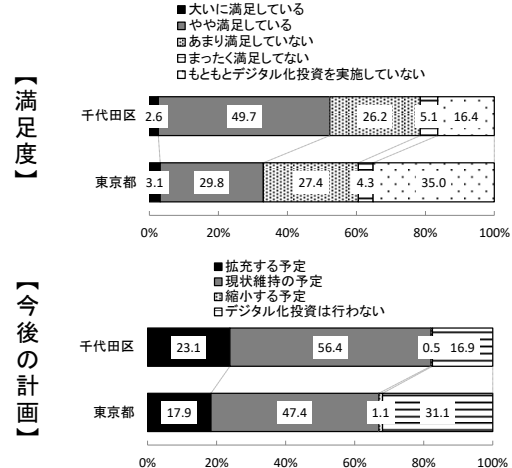
図表2 電子帳簿保存法改正の認知度・対応



図表3 資金決済における手形・でんさいの利用状況



図表4 デジタル化投資の満足度・今後の計画



図表5 デジタル化推進についての問題点・課題

